

全学院教職員礼拝

道の光

学院長・宗教総主事 佐々木 哲夫

あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯。

詩編 119 編 105 節

あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。

マタイによる福音書 5 章 16 節

*

詩編 119 編 105 節「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯」は、宮城学院 2025 年度の年間聖句です。

大学という教育組織は、11 世紀、ヨーロッパの十字軍がアラブと遭遇したことをきっかけに始まりました。ボローニャ大学やパリ大学が最初の大学です。学部構成は、学芸学部、神学部、法学部、医学部の 4 学部です。

学生は全員、最初の 4 年間は学芸学部で学びました。古代ギリシアの古典自由七学芸に倣って人間に必要とされる教養、神を知るために必要な知識を学びました。その後、人々に奉仕する職業の訓練のために、神学部、法学部、医学部に進学したのです。

コペルニクスもケプラーもニュートンも、学芸学部で学び、自然を通して神を明らかにしようと努めました。ルターは、法学部に進学するつもりでしたが生死にかかわる体験によって神学部へ転進したのです。大学の 4 学部構成は、19 世紀のドイツの大学で学芸学部が自然科学部と哲学部に分離するまで続きました。

ですから、大学教育の根底に「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす灯」の理念があったといっても過言ではありません。知識や技術を学び、知恵を身につけるだけでなく、それをを用いる人の心を育むこと、教養教育が重要視されたのです。

**

教養を意味する英語に culture があります。culture はもっぱら「文化」と翻訳されていますが、もともとは「(土地)を耕す」に由来する言葉です。人間性が十分に耕されることを意味します。「あなたの御言葉は、わたしの道の光 わたしの歩みを照らす

灯」は、神の言葉によって人間性が豊かにされるとの意味がこめられています。宮城学院の校章のデザインは、宮城県の花である宮城野萩と平和を象徴する鳩が聖書を囲んでいます。聖書は、「あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい」(マタイによる福音書 5 章 16 節)とも語っています。土井晩翠作詞の宮城学院の校歌に「光をあおぐ 姉妹(あねいもうと)」や「人の世に神のほまれをあらわさん」とあります。2025年度の皆さんの歩みが豊かに祝されますよう祈ります。(2025年4月23日)